

(様式案)

公立大学法人熊本県立大学

第 3 期中期目標期間

(平成 3 0 年度 (2018年度) ~令和 5 年度 (2023年度))

業務実績報告書

令和 6 年 (2024年) 6 月

公立大学法人熊本県立大学

目次

1	大学の概要	3
(1)	理念	3
(2)	業務内容	3
(3)	事務所等の所在地	3
(4)	資本金の状況（令和6年3月31日現在）	3
(5)	役員の状況	3
(6)	教職員の状況	3
(7)	学部等の構成	3
(8)	学生の状況	3
(9)	沿革	3
(10)	経営会議、教育研究会議委員	3
2	全体的な状況	4
(1)	第3期中期計画期間 中間評価に係る法人自己評価の概要	4
(2)	法人自己評価に係る総括コメント	6
3	項目別の状況	8
(1)	「大学の教育研究等の質の向上に関する目標」	8
ア	教育に関する目標を達成するための取組	8
4	その他業務運営に関する事項	10
(1)	予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画	10
(2)	短期借入金の限度額	11
(3)	重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画	11
(4)	剰余金の使途	11
(5)	その他	12

1 大学の概要

※注記がない限り令和6年5月1日現在の状況を記載

(1) 理念

(2) 業務内容

(3) 事務所等の所在地

(4) 資本金の状況（令和6年3月31日現在）

(5) 役員の状況

(6) 教職員の状況

(7) 学部等の構成

(8) 学生の状況

(9) 沿革

(10) 経営会議、教育研究会議委員

2 全体的な状況

(1) 第3期中期計画期間評価に係る法人自己評価の概要

	S	A	B	C	計
I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための取組					
1 教育に関する目標を達成するための取組					18
2 研究に関する目標を達成するための取組					5
3 地域貢献に関する目標を達成するための取組					4
4 国際交流に関する目標を達成するための取組					5
計					32
II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための取組					
1 大学運営の改善に関する目標を達成するための取組					1
2 教育研究組織の見直しに関する目標を達成するための取組					1
3 人事に関する目標を達成するための取組					4
4 事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための取組					1
計					7
III 財務内容の改善に関する目標を達成するための取組					
1 自己収入の増加に関する目標を達成するための取組					3

2	経費の抑制に関する目標を達成するための取組					1
	計					4
IV 自己点検・評価及び情報提供に関する目標を達成するための取組						
1	評価の充実に関する目標を達成するための取組					1
2	情報公開、情報発信等の推進に関する目標を達成するための取組					1
	計					2
V その他業務運営に関する目標を達成するための取組						
1	施設設備の整備・活用等に関する目標を達成するための取組					1
2	安全管理に関する目標を達成するための取組					3
3	人権に関する目標を達成するための取組					5
	計					5
	総 計					50
		(%)	(%)	(%)	(%)	

【法人自己評価の評価基準】

S : 中期計画を上回って実施している

A : 中期計画を十分に実施している

B : 中期計画を十分に実施していない

C : 中期計画を実施していない

(2) 法人自己評価に係る総括コメント

3 項目別の状況

(1) 「大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための取組」

ア 教育に関する目標を達成するための取組

(ア) 入学者受入れに関する目標を達成するための取組

計画番号(1)

中期目標の項目

(1) 入学者受入れ方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、大学入学者選抜改革を踏まえた多様な選抜方法を活用して、大学が求める学生を確保する。また、大学のグローバル化を推進するため、外国人留学生の増加を図る。

中期計画の項目

(1) 入学者受入れ方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、多様な入学者選抜を行うとともに、国による高大接続改革における入学者選抜の実施方針を踏まえ、必要な入試改革に取り組む。

計画の進行状況等

自己評価:

(S・A・B・Cのいずれか)

[計画の進行状況] (必須)

[今後の見通しについての特記事項] (任意)

検証指標 国による高大接続改革を踏まえた入試改革の実施（R2年度まで）					
H30（2018）	R1（2019）	R2（2020）	R3（2021）	R4（2022）	R5（2023）
・入試改革に係る変更について予告公表（11月）	・改正概要予告（5月） ・予告変更（12月）	・実施方針策定（5月） ・新型コロナウイルス感染拡大を受けて必要な対策を盛り込み改正（8月）	—	—	
年度評価の経緯（法人自己評価：S・A・B・Cの4段階）					
H30（2018）	R1（2019）	R2（2020）	R3（2021）	R4（2022）	R5（2023）
A	A	A	A	A	
年度評価の経緯（評価委員会評価：6つの視点）					
H30（2018）	R1（2019）	R2（2020）	R3（2021）	R4（2022）	R5（2023）
着実	—	—	—	着実	
直近の認証評価機関の評価					
※直近の認証評価結果で特に言及された事項があれば記載（長所、改善勧告、努力課題等）					
評価委員会コメント （参考）個別評価：○（1・2・3・4のいずれか）					
<p>[継続・発展を期待する事項／改善が求められる事項]（任意）</p>					

※ 全 50 項目を同様に作成。1 項目につき 2 ページまでに収める

※ 2 ページを超える場合は、見開きで構成できるように、適宜前後に空白頁を設ける。

4 その他業務運営に関する事項

(1) 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

中期計画（平成30年度～令和5年度）	業務実績（平成30年度～令和5年度）
<p data-bbox="204 443 338 483">1 予算</p> <p data-bbox="204 920 402 960">2 収支計画</p> <p data-bbox="204 1397 402 1438">3 資金計画</p>	<p data-bbox="812 443 946 483">1 決算</p> <p data-bbox="812 920 1129 960">2 収支計画（実績）</p> <p data-bbox="812 1397 1129 1438">3 資金計画（実績）</p>

(2) 短期借入金の限度額

中期計画（平成30年度～令和5年度）	業務実績（平成30年度～令和5年度）
<p>1 短期借入金の限度額</p> <p>3億円</p>	<p>1 実績</p>
<p>2 想定される理由</p> <p>運営費交付金の受入れ遅延及び事故の発生等により緊急に必要となる対策費として借り入れることが想定される。</p>	<p>2 理由</p>

(3) 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

中期計画（平成30年度～令和5年度）	業務実績（平成30年度～令和5年度）
<p>なし。</p>	

(4) 剰余金の使途

中期計画（平成30年度～令和5年度）	業務実績（平成30年度～令和5年度）
<p>決算において剰余金が発生した場合は、教育研究の質の向上、組織運営及び施設設備の改善に充てる。</p>	

(5) その他

中期計画（平成30年度～令和5年度）	業務実績（平成30年度～令和5年度）
<p data-bbox="205 360 628 398">1 施設・設備に関する計画</p> <p data-bbox="205 719 531 757">2 人事に関する計画</p> <p data-bbox="205 1077 451 1115">3 積立金の使途</p> <p data-bbox="205 1435 783 1529">4 その他法人の業務運営に関し必要な事項</p>	<p data-bbox="813 360 1236 398">1 施設・設備に関する実績</p> <p data-bbox="813 719 1262 757">2 人事に関する計画（実績）</p> <p data-bbox="813 1077 1198 1115">3 積立金の使途（実績）</p> <p data-bbox="813 1435 1391 1529">4 その他法人の業務運営に関し必要な事項</p>

(参考) 評価委員会事務局が作成

第3期中期計画期間（平成30年度（2018年度）～令和5年度（2023年度））
 期間評価（個別評価を基にした評価委員会評価）

	(参考) 個別評価						評価 委員会 評価
	1	2	3	4	計	ランク 平均値	
I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための取組							
1 教育に関する目標を達成するための取組					18		
2 研究に関する目標を達成するための取組					5		
3 地域貢献に関する目標を達成するための取組					4		
4 国際交流に関する目標を達成するための取組					5		
計					32		
II 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための取組							
計					7		
III 財務内容の改善に関する目標を達成するための取組							
計					4		
IV 自己点検・評価及び情報提供に関する目標を達成するための取組							
計					2		
V その他業務運営に関する目標を達成するための取組							
計					2		

【評価委員会評価の評価基準】

- 1：中期目標・中期計画を上回る成果が見込まれる（評価委員会が特に認める場合）
- 2：中期目標・中期計画の達成が見込まれる
- 3：中期目標・中期計画の達成が厳しい状況にある
- 4：中期目標・中期計画の達成のためには、取組の改善が必要である（評価委員会が特に認める場合）

(参考) 評価委員会事務局作成

第3期中期計画期間（平成30年度（2018年度）～令和5年度（2023年度））
 中間評価（個別評価を基にした評価委員会評価）

	(参考) 個別評価						評価委員会評価
	1	2	3	4	計	ランク 平均値	
I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための取組							
1 教育に関する目標を達成するための取組	1	15	2		18	2.1	2
2 研究に関する目標を達成するための取組	3	2			5	1.4	1
3 地域貢献に関する目標を達成するための取組		2	2		4	2.5	3
4 国際交流に関する目標を達成するための取組		5			5	2.0	2
計					32		
II 業務運営の改善							
III 財務内容の改善							
IV 自己点検・評価及び情報提供に関する目標を達成するための取組							
計					2		
V その他業務運営に関する目標を達成するための取組							

「(参考) 個別評価」のランク平均値が
 1.5未満 = 委員会の項目別評価は1
 1.5以上2.5未満 = // 2
 2.5以上3.5未満 = // 3
 3.5以上 = // 4 …を基本とする

8つの「項目別評価」の平均値が
 1.5未満 = 委員会全体評価は1
 1.5以上2.5未満 = // 2
 2.5以上3.5未満 = // 3
 3.5以上 = // 4 …を基本とする

【評価委員会評価の評価】
 1：中期目標・中期計画の達成が概して良好な状況にある場合)
 2：中期目標・中期計画の達成が概して良好な状況にある場合)
 3：中期目標・中期計画の達成が概して良好な状況にある場合)
 4：中期目標・中期計画の達成のためには、取組の改善が必要である
 (評価委員会が特に認める場合)